



白川風土記

越後之部
蒲原郡

十二

ル 4
317
12



呂門
317
卷12

戸



白川風土記卷之二十八
越後國之部之十四

蒲原郡菅名庄 郷名不詳

論瀨村並 中郷屋 上郷屋 古新田

柏崎陣屋ヨリ東ノ方ニ五里ニ下リ東西一丁

四十間 余南北四丁三十間斗尺數二十八軒屋並

道ヲ其申ニ通ス東西十二丁并南北七丁斗尺

ノ慶長年間迄ハ段野谷地ナリカ村長氏五郎

先祖重兵衛ト云知追々閑茂ヲ持来リシカ所治

ノ道ヲ其申ニ通ス東西十二丁并南北七丁斗尺



二年松平大和守領トナリ之時始テ檢地ヲ受シ
 ト云寛文七年ヨリ榊原式ア大輔領室永元年ヨ
 リ本多吉十郎領同七年ヨリ脚料所正徳元年ヨ
 リ当領トナリ四至ハ東ハ清瀬村ハ十三丁余地
 界入文ニテ分明ナラス西ハ赤海村ハ十九丁地
 界迄四丁斗南ハ赤羽下村ハ二十二丁地界迄十
 一丁四十間斗北ハ脚料所一本枚村ハ十丁三十
 間地界迄三丁斗ハ五
 高札場一丁所村ノ中程ニアリ
 官ヨリ令セテハハ所ノ掟奈自ヲ揚リ



關伽ノ川或作阿水賀野川
 村ヨリ寅卯ノ方十四丁三十間斗ニナリ村地先
 四丁余流レ夫ヨリ脚料所係田村地内ヲ通リ又
 当村地先一丁斗ヲ流ハ川中二百間余水深ハ上
 野陸奥ノ境小瀬峠ノ禁ヨリ出ワ末ハ当國南原
 郡新茂田領松ヶ崎村ノ川口ニテ海ニ入ル水程
 凡六十里斗溪洞難所多シト云氏会津領津川迄
 以運送自由ヨリ床新松枚ノ材木ヲ積下シ炭ヲ
 舟ニ塩魚物ノ類具外貨物ノ類ヲ載上ル丁日ノ
 絶テハ柳津虚空蔵ノ前ヲ流ル故ニ關伽ノ川

ト名ワリ云律領ニ係レ
ハハニ詳セム

早出川

村ヨリ未ノ方十丁余ヲ流ル中五十間余水深ハ
御料所同郡川内谷ヨリ出ワ五泉所三本木村下
奈村ヲスキテ御料所同郡安養寺村ニ至リ岡加ノ
川ニ合ル水程凡四里余アリ村ノ地内吾深ハ
丁十回丁余ナリ
四十全一之樋
村ノ末二里斗御料所馬下村ヨリ岡加ノ川ニ百
五十間斗大樋ニ樋口ハ水ヲ取ル横九尺堅四尺

長サ十三間ノ樋ナリ
一ノ二ノ樋モ柏崎ノ宮川
ニモノ
四郎兵衛十八ノモリノ依セ

二ノ樋

一ノ樋ニ同ク堅横前ニ同ク長サ十二間アリ
向樋ヨリ入ル江筋清瀬村ノ田所ヲ歴テ吉村ノ
地ヲ灌キ流末ニ又ハ村端ニテ早出川ニ合ス

埋樋

村ヨリ南ノ方端村中郷屋ノ下ニテ早出川ノ水
ヲ堰ク字ヲ丑明用水ト云フ長サ五間堅二尺横
三尺山堰年々枯ニ至レハ取掃テ新ニ草堰ト云

年カウニヨリテハ十五六間又ハ二十間斗ニモ
スハナリ困加ノ川ヨリ引リ水乏テカハ年ハ
以養水ヲ以テ補フ本田新田共ニ第一ノ養水ナ
リ派末ハ村端ニテ又早出川ニ落ヘ

郷藏屋敷

村ノ西端ニアリ地東西十二間南北八間三尺
御藏一ヶ所四間ニ九間論瀨清瀨兩村ノ貢米ヲ
納ルル処ナリ
初藏一ヶ所一間一尺ニ五間藏組十三ヶ村ノ困
初ヲ納ルル村ハ与村清瀨村赤海村吉沢村

太田村赤羽下村不動堂村柄沢村大藏村菅出村

四ツ屋村猿和田村尾白村ナリ

天満宮社地東西九間南北十間 別当淳心寺

村ヨリ西ノ方一丁四十間ニアリ本村端村四ツ

所ノ總鎮守ナリ祭日二月二十五日也

社ニ間三尺ニ一間四尺神體ハ長ク四寸菅公

自作人像ト云傳フ同郡五泉町ニ茂右衛門曰云

者傳来ス茂右衛門先祖ノ菅公ニ伴ハ筑紫ノ配

所是後ニニ菅公河ノ故郷ニ歸ルルニ上度々宣

下氏ハ者別相惜奉リ猶奉仕セリ菅公其

志ヲ感之テ自ラ像ヲ刻シ渠ニ興ヘテ像ヲ仕メ
ナハ我ニ仕ルト同シカラントテ暇ヲ玉ハリ又
因テ此像ヲ將來ノ当國ニ下リ五泉町ニ住テ朝
暮神像ニ仕ル急テ康平ノ昔源氏家朝臣奥
州ノ貞任征伐ノ時テ由緒ヲ聞テ信仰アリテ小
社ヲ營ミ三十石ノ地ヲ寄附アリシ云今五泉町
宮ノ越ト云所ハ其地ナリトイフ天正十八年迄
大國ノ寄附地ニテ聯綿セシカ其後ハ寄附ノ書
虫ニ墨外茂右五門ノ家ニ衰微ノ尊像ヲ携テ当
村ニ奉テ社ヲ創立シテ神像ヲ安置シ鎮守ト

崇敬スルトナリ是等ノ事正ニキ書モルモナク只

村老云言傳也

御料所川瀬村

神明宮社地東西十二間南北十五間

社家 蒲沃 撰津

村ノ北端ニテリ諏訪稻荷ノ相殿ニ勧請ス

社 四間一尺ニ二間三尺

鳥居 高ハ一丈一尺巾九尺

淳心寺境内東西四十間南北三十五間

村ノ西一丁四十間斗鎮守天満宮下向所ニテリ

山ヲ圓通山下云テ真言宗ニテ御堂御所ノ末山

十ノ間基ハ村長佐久間氏五郎ノ先祖當村同發

ノ時高嶽ト云僧ヲ開山トノ創立ス
本堂 八間三尺ニ六間萱葺南向本尊如意輪觀
音木佛坐像長ケ一尺一寸位一ノ作照士十一面
觀音木佛立像長ケ九寸寸手觀音木佛立像長ケ
九寸左右ニ二十三所ノ觀音ヲ安置ス共ニ木佛
十ノ
庫裏 二間三尺ニ三間萱葺
食堂 七間ニ四間萱葺
稻荷社 境内丑寅ノ方ニアル小祠也
飛竜権現 境内辰巳ノ方ニアル小祠ナリ寺ノ

鎮守也 同 郷之商

民五郎先祖ハ依久間盛政ノ末葉ニシテ盛政
ノ藏没落ノ後小田原北條ノ好漢アリヨリ暫
ク寄寓シ其後羽州直江山城守兼録カ許ハ行一
二年与ケシ又蒲生源左工内ノ属セシカ宇都宮
ヲ去テ山所へ来リ当村ヲ茂郷ス其頃太閤秀吉
公ノ御敵ナシハ憚リテ竹俣十兵衛ト名乗ルク
後ニ今ノ姓ニ還リ又今家ニ甲冑ヲ藏ス按藩翰
盛政ハ志津藏ニテ討死シ小田原ハ任ハシハ盛
政ノ弟安次勝元ノ二人ナルトシハ山家傳ト異

端村

中郷屋

本村ノ南七丁三十間余ニアリ東西三丁十間余

南北四丁斗戸敷三十六軒向脊ヒトシカラス

縮荷社

社地東西十間南北十一間

社家

所科所川瀬村

蒲沢撰津

村ノ中程ニアリ

社三間ニ二間

上郷屋

本村ヨリ南辰ノ方十九丁斗ニアリ東西五丁四十

間斗南北一丁二十間斗戸敷四十一軒向脊ヒト

シカラス

稻荷社

社地東西五間南北四間

別当

中王院

村松領石曾根村

村南五十間斗ニアリ

社三間三尺九尺

神明宮

社地東西十五間南北十一間

別当

日上

村ノ中ニアリ

社三間

社地東西六間

泉野

三 稻荷社 社地東西八間
三尺南北十間

別当 木田村 泉性院

村ノ東端ニアリ

社 三間ニ一間三尺

鳥居 高廿六尺巾六尺

古新田

本村西ノ東ノ方ニ下二十間余ノ下非東西五丁
ノカリ南北五十間ノカリ戸數三十并西軒向脊均
ニカウス

神明宮

社地東西八間
南北西間三尺

別当 村松領石曾根村 中王院

村ノ北端ニアリ

社斗三間ニ二間

鳥居 高廿一丈巾七尺

東ノ西ノ科ノ新保村ノ二十五丈余ノ東ノ西ノ科ノ
文ノ二十間ノ西ノ論教右ノ十五丈余ノ東ノ西ノ科ノ
文ノ二十間ノ西ノ論教右ノ十五丈余ノ東ノ西ノ科ノ
文ノ二十間ノ西ノ論教右ノ十五丈余ノ東ノ西ノ科ノ
地界ノ入交ノ北ノ西ノ科ノ新保村ノ一里ノ東ノ西ノ
界ノ入交ノ北ノ西ノ科ノ新保村ノ一里ノ東ノ西ノ

辰人 穴加ノ川

村ヨリ五里ノ方二十間ニ流ル中三丁二十間余

源委ノ口ケ論瀨村ニ詳ニス

二土橋

田間ノ養水堀ニ架ス字ヲ大久保橋ト云長カ三

間中一間

堰

村ヨリ卯辰ノ方二里斗ニ下リ脚料所馬下村ニ

テ穴加青川ヲ堰ニ楯ヲ掛テ引ク一ノ楯長サ十

三間 桑ノ楯長サ十二間 水末ハ論瀨村ノ端ニテ

早出川ニ合ス

神明宮

社地 東西九間 南北十間

五泉町

社家 近藤記伊

村内寅卯ノ方ニアリ村ノ鎮守祭日五三年ニ一

度年ノ豊熟ヲ見テ八九月ノ北祭ハ

社 二間ニ一間三尺萱茸

村、蒲原郡菅名庄口上、取、保、守、比、奈、日
神明宮、猿、和、田、村
 柏崎陣屋ヨリ、寅、上、方、二、十、四、里、余、二、丁、三、十、間、南、北、五、十、間、斗、戸、敷、二、十、五、軒、向、脊、ヒ、ト
此、九、丁、方、治、以、来、領、主、一、次、弟、論、瀬、村、二、口、レ、東
八、脚、科、所、小、栗、山、村、一、三、丁、地、界、入、交、リ、洋、十、丁、ム
西、八、論、瀬、村、一、十、八、丁、地、界、八、脚、科、所、土、塚、村、ノ、地
先、三、丁、四、丁、余、南、八、脚、科、所、中、川、新、村、一、二、丁、地、界
二、丁、四、十、三、間、北、八、尾、白、村、一、四、丁、地、界、迄、四、十、間
八、丁、リ、事、敷、一、丁、地、界、下、八、脚、科、所、七、丁、地、界

早出山、合、八、丁、方、治、以、来、領、主、一、次、弟、論、瀬、村、二、口、レ、東
此、九、丁、方、治、以、来、領、主、一、次、弟、論、瀬、村、二、口、レ、東
八、脚、科、所、小、栗、山、村、一、三、丁、地、界、入、交、リ、洋、十、丁、ム
西、八、論、瀬、村、一、十、八、丁、地、界、八、脚、科、所、土、塚、村、ノ、地
先、三、丁、四、丁、余、南、八、脚、科、所、中、川、新、村、一、二、丁、地、界
二、丁、四、十、三、間、北、八、尾、白、村、一、四、丁、地、界、迄、四、十、間
八、丁、リ、事、敷、一、丁、地、界、下、八、脚、科、所、七、丁、地、界

井堰

村ヨリ其ノ方即科所大須郷村地内溜水ヲ引テ
当村ノ養水トス

神明宮

社地東西七間
南北六間三尺

村松類木越村

社家

泉沢下總

村ヨリ其ノ方一丁二十二間ニアリ祭日ハ三四

年目ニ九月中祭式ヲ執行ス

社新聞ニ十間ニ尺二十四里余

差宮権現社社地東西八間
南北七間

社家 曰上

村ヨリ其ノ方二丁斗ニアリ村ノ鎮守ナリ祭日

神明宮ト曰シ

社 二間ニ九尺

拜殿 三間ニ二間置葺

十二神社

社地東西七間
南北六間

社家 曰上

村ノ北二丁斗ニアリ祭日 前ニ曰シ

社 九尺ニ六尺

安養寺

境内東西十八間
南北十五間

村ヨリ其ノ方二丁斗ニアリ 禪宗ト曰シ

州山ト云フ岡基ハ同郡管出村洞照院ノ五代天
岩ト僧寛永六年ノ建立ナリ則洞照院ノ末山也
客殿五間三尺ニ四間萱葺本尊阿弥陀如来十
佛坐像長十尺一寸
庫裡 四間三尺ニ三間萱葺

免除地
若官権現 安養寺

坂ニ間ニ又ニ尺ニ
林ニ又ニ尺ニ又ニ尺ニ
林ニ又ニ尺ニ又ニ尺ニ
林ニ又ニ尺ニ又ニ尺ニ

蒲原郡菅名庄口上ニ即科所十川山ノ漢々

赤羽下村

柏崎神屋ヨリ寅ノ方二十五里斗ニアリ東西五
十五間余南北三丁三十間余戸數二十八軒白脊
ヒトヒカラス四至ハ東ハ御科所四ツ屋新村ハ
四丁地界入交ニテ詳ナラス西ハ御科所川瀬村
ハ丁丁余地界詳ナラス南ハ御科所中川新村ノ
端村諏訪新田ノ家統キ北ハ論瀬村ハ二十二丁
斗地界入交リ万治二年松平大和守領寛文七未
年榊平式部大輔領宝永元申年ヨリ本多吉下郎

領口七ヨリ二位元マテ二年即科所トナハ二位
元ヨリ当領寛保二年ヨリ即科所享和三年ヨリ
リ又当領トナハ

早出川

村ノ西ニ流心川中五十間斗源委ノ次第ハ論瀨
村ニ出入

堰一ヶ所

村ノ東自ノ間即科所中川新村ノ端村五三藏
下ニ早出川ノ流ヲ堰テ当村ノ新田灌リ

浦堰

村ヨリ子丑ノ方菅出立ニ即科所中川山ノ沢々
ヨリ出ル処ノ水ヲ即科所四ヶ屋新村地内ニ言
堰キ当村四ヶ屋村即科所中川新村四ヶ屋新村
工堀村ノ養水トス

神明宮

社地東西十九
間南北十三間

菅出村

高内橋麻手

村ノ内ニ下リ鎮守ニシテ年々九月中二日ヲ撰
一度ツノ祭式ヲ執行ス是ヲ上ノ神明ト云フ

社三間ニ二間並葺

神明宮

社地東西二十
間南北十五間

社家曰

上

村ノ内ニ下リ祭式前ニ同シ之ヲ下ノ神明ト云

社 小祠ナリ

諏訪社 社地五
間四方

社家 高内播摩

村ヨリ未申ノ方一丁斗ニアリ 祭式前ニ同シ之

ナリノ諏訪ト云フ

社 小祠ナリ

諏訪社 社地東西七間
南北六間三尺 社家 同上

村ノ内ニアリ 祭式前ニ同シ之ヲ下ノ諏訪ト云

社 小祠ナリ 祭式前ニ同シ之ヲ下ノ諏訪ト云

祭ノ蒲原郡菅名庄 同上

村ノ大尾白村

柏崎陣屋ヨリ寅ノ方二十四里余ニアリ 村長ヲ

東西一丁八間斗南北四丁二十二間斗戸数十五

軒向脊トシカラス 四至ハ東ハ御科所小栗山

村ハ四丁地界迄二丁十五間西ハ論瀨村ハ十四

丁余地界ハ田畑八文リ分明ナラス 南ハ猿和田

村ハ四丁地界迄三丁二十間余北ハ御科所芭堀

村ハ三丁地界迄二丁十二間 嶺主ノ次房論瀨村

ニ同シ 大野

大橋

脚科所小栗岩小山田村大谷村ト当村ノ養水外
流末ニ架ス板橋ナリ長サ三間三尺巾五尺
井堰

当村ノ養水ハ大湊沢切畑沢ト云ノ山間ノ出水

ヲ引テ田所ニソ、中残水ハ脚科所土堀村ニ

屋新村ノ古川ト落ハナリ

林新熊野社社地東西北八間社家泉沢下總

村ノ北端ニヤリ祭日三ツリトシ豊熟ノ年ニヨリ

祭ハ前年九月ヲ用フ

社 三間三尺ニ二間萱葺

免除地

熊野社

入寺

熊野社ノ社地ハ東西北八間ニテ
社家泉沢下總村ノ北端ニヤリ
祭日三ツリトシ豊熟ノ年ニヨリ
祭ハ前年九月ヲ用フ

[Faint, mostly illegible handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page.]

浦原郡菅名庄口上

村表口上

林ノ内四ツ屋村

柏崎陣屋ヨリ寅卯ノ方二十四里余ニアリ村長

亦東西五十間斗南北二丁三十間斗戸數三十一

軒向脊ヒレレアリノ万治二年以來領主ノ次第

論瀨村ニ同シ東ハ脚科所中判新村ノ四丁地界

入交リ詳十ノノ西ハ赤羽下村ノ十三丁三十間

斗地界迄三丁四十間余南ハ菅出村ノ八丁四十

間地界迄四丁二十間北ハ脚科所土堀村ノ四丁

地界迄交詳十ノノ

入彦迄

早出川

村ノ西六丁斗ニアリ地内ヲ流ル上丁四丁二十
間中六丁間余其廣狹深委ノリテ論議村ノ下
ニ具ス

堰

養水ハ菅出山ヨリ出ル処上沢水味用テ事ハ赤

羽下村井堰ノ条ニ詳ニス

神明宮

社地八丁

社家

善光村

高内橋ノ林

村ノ内西アリ祭ハ豊作ノ年柄ニ九月中ニ一度

ワ、藝行

舊式田ノ菅出村ノ条ニ
菅名森アリ左ノ菅名
六名ノ誤リトス

社 三間ニ二間萱葺

社家 同上

諏訪社 社地東西五
間南北三間

村ノ内ニアリ祭式前社ニ同シ

社 一間三尺ニ二間

泉昌院

境内東西十間
南北五間

村ノ辰巳ノ端ニアリ修驗宗ニテ同郡牧村ノ泉

光院ノ末院ナリ同基ノ年代詳ナラス

居光 三間ニ二間本尊薬師如来木佛立像長々

四寸八分

鞍馬郡菟除地

神明宮

神明宮 新田
高内 村ノ内 藤井 坂
坂表 同上
...

新田

蒲原郡管名庄口上

菅出村 榎端 郷屋

柏崎陣屋ヨリ 丑寅ノ方二十四里余ニテ
一丁斗南北一丁十間斗戸敷二十七軒斗白脊
カカラ又正保年間本多能登守領慶安以後領主
ハ次第論瀨村ニヨシ四至ハ東ハ菅名嶽
十回丁十間地界山嶽ニシテ分明ナラズ西ハ村
松領木越村ハ十五丁斗地界所科所中川新村迄
一丁三十六間南ハ大藏村マテ六丁地界迄一丁
四十間北ハ御科所中川新村ハ六丁斗地界迄三

丁十四間
 高札場一ヶ所
 官
 十四丁菅名嶽
 村より東ノ方十四丁十間ニアリ高ハ二百十四
 丈東ハ御科所川内谷高石村ニ亘リ南ハ大嶽山
 へ峯続キ北ハ御科所小山田山大次江山へ峰続
 キナリ故ニ周廻詳ナリ
 阿八山下ハ
 然長考ル所ナリ

蔵早公川

村曰未申ノ方六丁半ヲ流ル浮流ノ訣ハ論瀨
 村ニ具ス

養水ハ菅名嶽ノ下ニ北沢水吉水ト云フ出水
 不引テ田所ニ溜リ残水ハ御科所中川新村ノ養

水江ハ瀧ノ
 石上神明宮
 社地東西二十間
 南共二十二間

社家 高内橋戸

村由東ノ端ニアリ村ノ鎮守ナリ天文二十一年
 勸請スト云フ祭ハ定日ナシ豊熟ノ年九月ヲ用

寺
社
三
間
二
間
萱
葺
末
社
十
リ
若
宮
社
末
社
十
リ
社
家
高
内
播
戸
村
ヨ
リ
丑
寅
ノ
方
一
丁
斗
二
丁
ノ
祭
日
石
上
神
明
二
日
シ

洞照院 境 東 西 五 十 間 南 北 四 十 間

村 中 三 丁 禪 宗 三 山 三 管 銘 山 十 号 弘 治 元

年 同 郡 所 科 所 小 瀬 村 願 成 寺 二 世 自 通 寺 村 三 間

居 止 十 一 字 ヲ 造 立 又 則 天 願 成 寺 上 末 山 十 丁

客 殿 九 間 三 尺 二 六 間 三 尺 萱 葺 本 尊 觀 音 木 佛

坐 像 長 七 寸 五 卜

庫 裡 九 間 二 四 間 萱 葺

衆 寮 六 間 三 三 間 三 尺 萱 葺

洞 照 院 免 除 地

洞 照 院

洞 照 院

洞 照 院

洞 照 院

洞 照 院

洞 照 院

洞 照 院

官 氏 亦 々 登 殿
ノ 下 本 室 十 七 日
之 年 ノ マ

本村ヨリ末ノ方ニアリ東西一丁斗南北二丁斗
戸敷二十八軒向脊ヒトシカラス

井堰

養水ハ早出川モ溪水ヲ引テ田所ニ溜リ残水
ハ中川新村ハ落ハ

能野社社地東西至
同南北十間

社家 高内播戸

村ヨリ末ノ方 二丁斗ニアリ祭日 本村ノ石上神

明神同北十間

社ニ同三尺ニ一間三尺量算

神明宮同北十間三尺ニ一間三尺量算

能野社
同南北十間

蒲原郡菅名庄 口上

柏崎陣屋ヨリ菅名ノ方二十四里余ニアリ村東

西四十間斗南北三丁二十間斗戸敷五十九軒屋

並ヒトシカラス四至ハ東ハ大沢山ノ峯境マテ

二十一丁山ノ外ハ合津領五丁島村山中ニテ丁

歩詳ナラス西ハ村松領上木越村ハ十二丁余地

界ニテ五丁南ハ柄沢村ハ四丁別地界ナリ北ハ

菅名村ハ六丁地界ニテ五丁領主ハ正保年中本

多能登守領慶安二年松平大和守ヨリ以後ハ論

瀬村ニ同じし... 高札場一ヶ所... 官ヨリ令セラレ...

大沢山

村ノ東十丁斗ニアリ...

爪越山

村ノ西五丁斗ニアリ... 松野村地内...

早出川

村ノ西五丁斗ニアリ... 十間余源流...

堰一ヶ所

村ノ南ノ方十五丁斗... 早出川ヲ堰上ヶ...

秣場

始ニ戴リ...

神明宮

社地東西七間南北六間

社家

榎沢村

高内相模

村ノ北端ニアリ社地ハ平地ヨリ高キテ十三間

斗祭ハ定レル日ナクニ三年ニ一度ヲ一執行ス

村ノ鎮守也

社ニ間ニ一間萱葺

鳥居 高ナハ八尺巾七尺

稻荷社

社地東西十間南北七間

社家 同上

村ヨリ丑ノ方十間ニアリ迄レハ祭日ナクニ三年ニ一度ヲ一執行ス

社ニ間ニ二間萱葺神膝木ノ坐像長ケ八寸

十二神社

社地東西五間南北四間

社家 同上

村ヨリ寅ノ方三丁斗山ノ上ニアリ平地ヨリ高

ニ十七間祭日上ニ同シ

社ニ間ニ一間萱葺

水神社

社地東西四間南北三間

社家 同上

村ヨリ寅ノ方九丁余爪越山中ニアリ祭日上ニ

同シ

社ニ間三尺ニ一間萱葺

館跡

村ヨリ巳ノ方ニアリ今字ヲ殿屋敷ト云何人ノ

館添口云下詳ナラズ
林ノ上廣大ニ延布長山ノ上ニヤリ平地ニ高ク
社ニ開ニ極ニ狭小ニ南北四向ニ統係具ナリ寸

林下蒲原郡菅谷庄 向正ノ坂山ノ赤山ニモ同

不動堂村

柏崎陣屋ヨリ丑寅ノ方二十四里ニアリ村長寸
東西二丁二十間南北四十間戸數二十六軒向脊
北トシカテ入正保年中本多能登守領慶安二丑
年以來領主ノ次牙論瀨村ニ同シ回至ハ東ハ山
川科所松野村黒谷山峰境マテ三十丁西ハ村松
領矢沢村ハ八丁地界早出川迄三丁二十間南所
科所川内村ハ十八丁地界入交ニテ詳ナラズ北
ハ柘沢村ハ六丁地界迄三丁ハカリ

早出川
村ヨリ申酉ノ方八丁余ニアリ地内ヲ流ル
十一丁中七十間斗川ノ次ハ論嶺村ニ出ル
村ヨリ辰巳ノ方九丁余仰科所土淵村地内ニ
早出川ヲ堰柄沢村当村兩所ノ養水トス江筋田
所ノカ、リ夫ヨリ村ノ内ヲ流レ又当村ノ田所
村ヨリ辰ノ方一丁余ニアリ社地ハ平地ヨリ高
神明宮社地ニ
同四方 村支配

キ丁八尺斗十リ祭日ハ九月二日ナリ
社ニ九尺三七尺五丁下ナリ
十二神社社地ニ
同四方 口上
上ノ神明宮ト曰所ニアリ祭日ハ九月二日也
社九尺ニ七尺
不勤堂境内東面三
間南北四間 甚左衛門持
村ヨリ辰ノ方一丁余ニアリ境内平地ヨリ高キ
七八尺斗縁日ハ三月三日ナリ又本祭トテ九月
二日ニ幣ヲ奉ケ村ノ鎮守トス
堂 三間三尺ニ三間量鼻本尊木佛立像長ケ三

尺

三國院

境内末西
間南北十間

村ノ中ニアリ真言宗修験ニテ江州岩本叡道寺

ノ末院ナリ開基ハ江州ノ産圓海ト云山伏見永

年同當村ニ至リ小庵ヲ結ヒシト始ナリ

居宅ハ八間ニ三間本尊不勤明王木佛立像長々

一尺

城跡

村ヨリ辰巳ノ方五丁斗ニアリ建久年中菅右孫

四郎ト云ヒ人ハ城跡ニテ敵三回ト時敵水ノ

手ヲ切シカハ城兵謀ヲ設ケ月夜ニ白禾ヲ以テ

馬ヲ洗ヒ塚ヨリ白禾ヲ籠シカハ敵欺シテ固ヲ

脱セシヨリ白禾城ト云ヒ村老ノ口碑ニ載シ

リト云フハ城跡ノ山高ク七十二丈斗リアリ

免除地

不勤堂

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

天... 蒲原郡菅谷庄... 上... 一丁... 菅谷一丁... 菅谷二丁... 菅谷三丁... 菅谷四丁... 菅谷五丁... 菅谷六丁... 菅谷七丁... 菅谷八丁... 菅谷九丁... 菅谷十丁... 菅谷十一丁... 菅谷十二丁... 菅谷十三丁... 菅谷十四丁... 菅谷十五丁... 菅谷十六丁... 菅谷十七丁... 菅谷十八丁... 菅谷十九丁... 菅谷二十丁... 菅谷二十一丁... 菅谷二十二丁... 菅谷二十三丁... 菅谷二十四丁... 菅谷二十五丁... 菅谷二十六丁... 菅谷二十七丁... 菅谷二十八丁... 菅谷二十九丁... 菅谷三十丁... 菅谷三十一丁... 菅谷三十二丁... 菅谷三十三丁... 菅谷三十四丁... 菅谷三十五丁... 菅谷三十六丁... 菅谷三十七丁... 菅谷三十八丁... 菅谷三十九丁... 菅谷四十丁... 菅谷四十一丁... 菅谷四十二丁... 菅谷四十三丁... 菅谷四十四丁... 菅谷四十五丁... 菅谷四十六丁... 菅谷四十七丁... 菅谷四十八丁... 菅谷四十九丁... 菅谷五十丁...

菅谷

菅谷蒲原郡菅谷庄... 上... 一丁... 菅谷一丁... 菅谷二丁... 菅谷三丁... 菅谷四丁... 菅谷五丁... 菅谷六丁... 菅谷七丁... 菅谷八丁... 菅谷九丁... 菅谷十丁... 菅谷十一丁... 菅谷十二丁... 菅谷十三丁... 菅谷十四丁... 菅谷十五丁... 菅谷十六丁... 菅谷十七丁... 菅谷十八丁... 菅谷十九丁... 菅谷二十丁... 菅谷二十一丁... 菅谷二十二丁... 菅谷二十三丁... 菅谷二十四丁... 菅谷二十五丁... 菅谷二十六丁... 菅谷二十七丁... 菅谷二十八丁... 菅谷二十九丁... 菅谷三十丁... 菅谷三十一丁... 菅谷三十二丁... 菅谷三十三丁... 菅谷三十四丁... 菅谷三十五丁... 菅谷三十六丁... 菅谷三十七丁... 菅谷三十八丁... 菅谷三十九丁... 菅谷四十丁... 菅谷四十一丁... 菅谷四十二丁... 菅谷四十三丁... 菅谷四十四丁... 菅谷四十五丁... 菅谷四十六丁... 菅谷四十七丁... 菅谷四十八丁... 菅谷四十九丁... 菅谷五十丁...

早出川

村ヨリ中ノ方三丁三十二間ニヤリ地内三丁四
十間斗ヲ流レ川中七十間余源流ノ次ヲ論瀬村ニ
詳カリ山ノ外野ニヤリ三丁三十二間ニヤリ

橋ノ所

一ヶ所板橋長サ一間三尺中五尺養水江ニ架ス
一ヶ所板橋長サ二間中五尺養水江ニ架ス一ヶ
所長短廣狭上ニ同シ一ヶ所板橋長サ一間三尺
中五尺大藏村養水江ニ架ス一ヶ所板橋長サ一
間三尺中五尺養水江ニ架ス一ヶ所等橋一間三

土俵等

尺中五尺養水江ニ架ス

堰

村ヨリ南ノ方八丁二十間ニハ仰科所川内村地
内ニテ早出川ヲ堰ケ田所ノ養水トス

神明宮

社地東西四
間南北五間

社家 高内河内

村ノ端巳ノ方ニ當リ山上ニアリ鎮守ナリ社家
河内ノ先祖永三年間一池ヲ勧請スルニテ祭ハ

定日ナシ豊熟ノ年祭ハ祭ハ一ハ九月ヲ用テ

社 二間ニ一回三尺量葺

社 稲荷社

社地東西九
間南北三間

社家 同上

村ノ端巳午ノ方ニアリ高内氏ノ勧請ナリ祭ハ
神明ニ曰シ

社 二回三尺ニ二回萱草

社 十二神社社地四方社家ニ向ハ河内

社 巳午ノ方ニアリ勸請祭日箱有ニ曰シ

宝泉寺 境ハ東西十回斗
南北十二回余

村ノ端ニ存巳ノ方ニアリ禪宗ニテ山ヲ金沢

山上云明曆元年日郡御料所川内村永谷寺十世

釋山寺村ニ因居ノ寺ヲ建立ス則チ永谷寺ノ

末山左久寺永谷寺社深ク又ニ一ノ所寺橋一ノ回ニ

享殿 八間三尺ニ四回萱草本尊觀音本佛坐像

長ナ七寸上下行基ノ依

庫理 二回三尺ニ二回萱草

免除地

宝泉寺

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

蒲原郡菅名庄 口上

赤海村 並端 善願島

柏崎陣屋ヨリ五ノ方二十四里余ニアリ村長

東西二丁余南北三丁斗戸教六十一軒向脊ヒト

シカラテ慶長三年ヨリ領主ノ次第論瀨村ニ曰

シ四至ハ東ハ論瀨村ハ十九丁地界迄十四丁二

十七間西ハ吉沢村ハ四丁地界ハ鎮守住吉ノ社

地ニ至ハ三丁ヲ隔リ南ハ御科所川瀨村ハ十丁

地界迄二丁四十四間北ハ太田村地境也

早出川

鎮守住吉ヨリ寅ノ方十二丁三十間余ニアリ舩
渡ナリ川中五十間余源流ノ訖論瀬村ニ詳也

板梁四ヶ所

下ヶ所ハ下条村ノ江筋ニ架ス長サ三間三尺中
三尺五寸村ニテ川瀬住来橋ト喚ブ一ヶ所養水
江ニ架ス長サ三間三尺中一ヶ所下条村
ノ江筋ニ架ス長サ三間三尺中四尺村ニテ大橋
ト云フ一ヶ所上ト同ク江筋ニ架ス長サ三間
三尺中三尺五寸

新堰四ヶ所

一ヶ所ハ村ヨリ辰巳ノ方二里斗同郡村松領矢
沢村地先ニテ早出川ヲ堰リ字庄之江ト云殘水
ハ下条村ノ瀝リ一ヶ所ハ村ノ辰ノ方一里斗ニ
テ即科所五十畝新田地内ニテ早出川ヲ堰リ字
下条江ト云殘水ハ大田村ノ瀝リ一ヶ所ハ村ノ
南端ニテ下条江筋五畝江筋ヲ堰リ字傳三郎堰
ト云殘水ハ大田村ノ瀝リ一ヶ所ハ脚科所川瀝
村五十畝新田養水ノ流末ヲ引キ殘水ハ大田村
ノ瀝リ

住吉社 社地東西九間
南北六間余

社家 即科所今泉村
佐藤北前

村ヨリ亥ノ方九間斗ニアリ村ノ鎮守祭日ハ定
メテ又豊熟ノ年ハ西三度モ祭ム

社 一間三尺ニ一間萱葺

鳥居 高十一丈中九尺

諏訪社社地東西二
間南北五間 社家 佐藤筑前

村ノ南ノ方ニアリ祭日ハ住吉ノ祭ト同日ヲ用

社今廢ス

石動社社地東西五
間南北六間 社家 口上

村ノ北ノ方ニアリ祭日ハ住吉ノ祭ト同日ヲ用

社今廢ス

萬福寺 境內東西二間八陣向脊ノ

村內辰ノ方ニアリ禪宗ニ云山ヲ常空山下云寛

永十三年ハ郡五泉町興泉寺ノ九世宗鎖ト云僧

当村ニ閑居シテ一字ヲ造立ス即チ寺也

故ニ興泉寺ヲ本寺トス

客殿 十間ニ七間萱葺本尊釈迦如來長ケ一尺

庫裡 八間ニ四間萱葺

白山権現 小社ナリ祭日ハ定マラス豊饒ノ年

ニ度々祭ム

林内末古館

村内東ノ尾ニアリ何レノ時誰氏ノ居且ワ興廢ノ由詳ナラズ今ハ只城隍ノ痕存スヘノミニテ古館跡ト稱ス

免除地

住吉社 諏訪社 石勤社 萬福寺 未詳

菟村

本村鎮守ノ社地ヨリ東ノ方十一丁金三ノ東ニ一丁余南北三丁四十間戸數十八軒向脊ヒト

シカウズ

善願大橋

村前ニ早出ノ古川ニ架ス長六間中四尺

稻荷社社地東面六間 別当 福聚院

村ヨリ辰ノ方世間斗ニアリ祭日ノ記本村ノ住吉ト曰シ

此ノ社地東面六間南七間別當福聚院

分茶蒲原郡菅名庄 口上 梅 二又中五又

太田村 並端 太田新田

柏崎陣屋ヨリ丑ノ方二十四里余ニアリ東西二
下十八間斗南^北二丁五十六間正敷三十九軒屋並
ヒトシカニ又慶長三年村上周防守領トテ八元
和四年ヨリ堀丹後守領同十九年ヨリ御料所正
保元年ヨリ本多能登守領慶長二年ヨリ松平大
和守領トテ八其以後ハ論瀨村ニ同シ四至ハ東
ハ論瀨村ハ二十丁地界ヨリ三丁九間西ハ上泉
所トテ六丁地界迄六丁十九間南ハ吉沢村ハ村境

安徳長

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

和地界入交リ三ヶ所詳ナリ北ハ所科所一本枚
村ハ三十丁余地界早出川迄九丁二十九間
高礼場一ヶ所村ハ中程ニあり
官ヨリ令セラルル所ノ旋條自ヲ揚ケル
早出川
村ヨリ子ノ方九丁二十九間ニあり村地四十丁
三十間余ヲ流ル川中五十間余源流ノ部ハ論瀨
林ハ下ニ詳ナリ

板橋三ヶ所太田藤田

下条江ハ合流者架ス其長サ一間二尺中五尺

字ヲ寺道橋境橋間手江ノ橋ト云

板橋二ヶ所

下条江ニ架スル大橋ト云ヒ当村新田養水筋
ハ架スルヲアテ田大橋ト云ハ其長サ四間中
五尺

板橋一ヶ所

下条江ノ五泉町境ニ架ス長サ四間中二尺字
一本橋ト云昔請ノ時ハ五泉町トカサアセテ
作ル

下条江ノ橋一ヶ所

下条江新田養水ニ架ス長ク一間一尺中五尺

板橋一ヶ所

郷藏前ノ小路ニテ下条江ニ架ス字ヲ田屋ノ橋ト云フ昔諸ノ時ハ赤海吉沢寺沢水越当村ト云ケ村ニテカヲアハセテ作ル

堰

村ヨリ一里斗辰巳ノ方即科所五十畝新田地元ニテ早出川ヲ堰リ下条江ト云フ田所ノ養水ハス我水ハ五畝町地内ノ堰ハ落ス

養水ハ五畝町地内ノ堰ハ落ス

村ノ屋敷鏡キ中程ニテ東端ニツヒテアリ村組

ハ赤海村吉沢村寺沢村木越村吉村也

計リ藏 九間三尺ニ四間三尺

計藏 五ヶ所一ヶ所ハ五間ニ二間三尺一ヶ所

ハ五間三尺ニ三間一ヶ所ハ五間ニ二間三尺一

ヶ所ハ五間ニ三間一ヶ所ハ六間三尺ニ三間

住吉社 社地東西ハ別当 福聚院

村ノ北ノ尾ニアリ鎮守ナリ祭ハ定日ナシ豊熟

ノ年ニ逢テ二三年ニ一度祭リアリ祭ハ寸ハ九

月ヲ用テ

社 三間 二間 萱葺

宝性院 境由東西北三

村ノ尾辰ノ方ニアリ 淨土宗ニテ山号ヲ安養山

ト云フ 同郡津川町新善光寺ノ末山ナリ 永正年

同僧源玄ノ同基道場也

客殿 八間 三尺ニ七間 一尺 萱葺本尊阿弥陀木

佛立像長ク二尺一寸

庫裡 九間 三尺ニ五間 萱葺

藥師堂 三間 四方 萱葺本尊木佛立像長ク一尺

林ノ墨繪於中 跡ニテ東殿ニテゴミヤクニ林

宝性院 返照院

境由東西北三 南北二十間

村ノ中辰ノ方ニアリ 天台宗修験ニテ山ヲ不動

山ト云フ 慶長年中宝童院ト云修験ノ同基ナリ

京師末山若王寺ノ末山也

院家 六間 二 三間 萱葺本尊不動尊木佛立像長

ク一尺

福聚院 境由東西北三

村ノ中辰ノ方ニアリ 天台宗修験ナリ 山ヲ示現山

ト云フ 宝永三年当村返照院ノ祖宝童ノ息明季

別ニ院家ヲ創立メ福聚院ト号ス 京師末山若王

寺ノ末院也
院家六間ニ三間萱葺本尊不動佛立像長四尺三寸

泉性院 境内東西十七間 南北六間

村中辰ノ方ニアリ天台宗修験十リ山ヲ普賢山ト云フ延室八年清性院ト云僧ノ闍基十リ宗師東山若王寺ノ末院也

院家五間ニ三間萱葺不動本佛立像長八寸本尊十リ
免除地 南北二十間 東西二十間

宝性院 返照院

端村

水田新田

本村ヨリ子ノ方七丁十間ニアリ東西一丁三十間斗南北二丁二十間斗戸敷十六軒向脊ヒトヒ

堰

本村ノ條ニ見ヘク八下條江ヲ引テ赤海村地内以本村ノ圍堤ノ内ニ埋植ラシツラサハ二派ヲ

以テ養水トス、山ノ野、
神明宮社地東西十五間別當、泉性院

村ノ南、尾ニアリ、村ノ鎮守ナリ、祭日ハ、本村住

吉ニ同シ

社本三間ニ二間、葺葺、
社本三間ニ二間、葺葺、

社本三間ニ二間、葺葺、

社本三間ニ二間、葺葺、

社本三間ニ二間、葺葺、

社本三間ニ二間、葺葺、

社本三間ニ二間、葺葺、

社本三間ニ二間、葺葺、

新入、蒲原郡菅名庄、
吉沢村並端谷地

柏崎陣屋ヨリ、五ノ方二十四里余ニアリ、村二丁

四方、戸敷二十七軒、内十三軒町並軒ヲ建テ、建

以、四至ハ、東ハ赤海村、西ハ丁地界迄、三丁余、西ハ

五泉町、一家、筑キ、南ハ寺沢村、五丁地界入交ニ

テ、詳テ、北ハ太田村、一家、筑キ、慶長三年ヨリ

村上、周防守領、元和四年ヨリ、堀丹後守領、正保元

年ヨリ、脚科所、慶安二年以來、領主ハ、次第論瀨村

ニ同シ、
二同シ、

庄ノ堰

村ヨリ西ノ方二里五丁余村松願天津村ニアリ

早出川ヲ堰リ事ハ木越村養水トシ流末ハ能代

川ノ落〜

傳三郎堰

村ノ東赤海村ノ裡ニ下條江ノ分水五泉町ノ

養水ノ江筋ヲ堰ニ當村ノ養水トス

九人役堰

村ノ東ニテ上ニ云所ノ五泉町ノ養水路ナリ

堰入ハ草堰ナリハ養水村ノ中ヲ流テ田所ニ至

ル

神明宮社地東西 社家所三本木村 青木長門

村ノ丑寅ノ端ニアリ祭日ハ定リナリ二三ヶ年

ニ一度ヲ九月中ニ執行ス村ノ鎮守也

社一四尺ニ一間三尺萱葺

拜殿一四間ニ二間萱葺

鳥居高サ一丈一尺中九尺

稻荷社社地東西 社家 曰上

村ノ末ノ方一丁斗ニアリ祭日上ノ神明ニ同之

社 二間ニ一間萱葺

坂 瑞田村 是田首首

林 末谷地

本村ノ西一丁二十間斗五泉町縁キニアリ東西
二丁斗南北三十間斗戸敷九十軒南北兩側ニ軒
斗十丁ハニ五泉町ニ隣ル村中ハ五泉ヨリ村松
城下ヘ至ル往還也

林ノ在苑人藏屋敷ノ築日ハ定リテハ二三丁
村ノ大輪船ニ寄リ南大斗斗ノ北ノ縁ノ
流入ハ草堰ナリ山ノ泉水村ノ中ニ流テ田所ニ至

河川風土記卷之二十九

此處は田舎の静かな風景で、山と川が美しい。村の中心には大きな石の橋があり、その下を水が流れている。村の周囲には田舎の風景が広がっており、遠くには山が見える。この風景は、日本の田舎の美しさをよく表している。

白川風土記卷之二十九

越後國之部之十五

蒲原郡福雄庄 郷名不詳

道金村

柏崎陣屋ヨリ民ノ方十四年ニアリ村東西三丁
ハカリ南北一丁余戸數五十六軒家ノ向脊均ニ
カテム四至ハ東ハ村領八王寺村ハ十丁地界マ
テ三丁三十間ハカリ西ハ小池村ハ六丁地界マ
テ一丁ハカリ南ハ信濃川岸マテ二丁ハカリ北
ハ村上領枚柳村ハ五丁地界マテ三丁ハカリ奥

州筋ノ街道ノ間敷ノ年代其外寛永巳前ハ
ハ詳ナラズ寛永七年ヨリ御科所慶安ニ丑年
ヨリ松平大和守領寛文八中年ヨリ榊原式部大
輔領宝永元年ヨリ本多吉十郎領同六七兩年
御科所正徳元年ヨリ当領トナシ
高札場一ヶ所ノ村ノ内ニテ
官ヨリ令セラレテ、根柢目ヲ掲リ

信濃前狀五

村^楚南^國千^張五^ヶ流ハ水源ハ信州ニシテ流
和^似度^國長^岡鎮^新澤^ノ湊ニ入^ル川中^ハ所ニテ

ハ十二丁計ナリ

埋植

当村ノ養水ハ小池村堤通リニ埋植ニテ当村及
ト村上領ノ柳山^村枚^名村枚^名柳村ト四ヶ村ノ組
合ニテ信濃川ノ水ヲ引テ分水ヲ以テ所々ノ田
所ニ澆リ前々ハ埋植ニヶ所アリシカ安永八亥
年ノ洪水ニ堤切レヨリ以來今一ヶ所ニナリタ
リ

諏訪社

村ノ内ニテアリ勸請詳テ祭ハ四月十五日ナ

村支配

林... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...
... 社... 不... 初... 一...

蒲原郡福雄庄

坂小池村

柏崎陣屋ヨリ民ノ方十四里ニヤリ村東西四丁
余南北二丁斗戸數百五十七軒家ノ向脊均シカ
ラ四至ハ東ハ道金村ハ六丁地界迄五丁三十
間斗又村上領柳山村ハ二丁地界ハ入交テ分明
テラス西ハ横田村ハ一丁三十間地界迄三十間
斗南モ亦横田村ノ地内地界迄三丁斗北ハ村上
領田中村ハ一丁地界迄十丁斗奥洲ハノ街道
ナリ開後ノ年代詳テナク領主ノ次第道金村ニ

同じ開闢... 埋樋

当村ノ養水ハ横田村堤通りニ埋樋ニテ信濃川

ノ水引前々ハ埋樋ニテ所伏置シカ安永七年

洪水ノ時堤切タリシヨリ後ハ一ヶ所ハ樋ニテ

村中七田所ニ漑リ

諏訪社社北東西十五間南北十一間 村支配

村ノ内ニテ祭ハ七月二十七日

社小社ナリ

神明宮社地東西三間南北二間 同上

村ノ内ニテ祭ハ四月十五日

社小社ナリ

浄宮寺境内二十回四方

村ノ内ニテアリ 浄土真宗ニテ向山院竜光山山崎

浄宮寺ト云開基ノ昔ハ信濃國高井郡向山村ニ

テ浄信ト云僧一寺ヲ建立シ聖徳太子ヲ安置シ

上宮寺ト号メ親鸞ノ弟子タリシカ其後三百餘

年ノ星霜ヲ経住持モ数代ヲ歴テ慶長年間信州

歳山ニ大氏人饑餓シテハ時ノ住僧善海彼地

ヲ去テ羽州秋田ニ下リ又当國ニ来リ同郡八王

寺村ニハ庵ヲ結ニ居住スルニ慶長十八年善
 海一子法春ヲ伴テ当村ニシテ梵宇ヲ造立スル
 至寺ニ淨土寺ト改メ末本願寺ノ直末トシテ
 本堂八間三尺七間三尺量算本尊阿弥陀如
 来本佛立像長二尺四寸
 庫裡十間ニ四間三尺量算
 鐘樓門二間ニ一間三尺量算
 故ニ免除地
 淨土寺ノテ祭ル日自下止日

蒲原郡福雄庄 口上

横田村

柏崎陣屋ヨリ長ノ方十四里ニテリ村東西六丁
 十四間南北三丁十四間戸數二百六十七軒家ノ
 向脊均シカラズ四至ハ東ハ小池村ハ一丁三丁
 間地界造一丁斗西ハ上州高崎領熊森村ハ三丁
 地界造二丁斗南ハ信濃川岸造一丁四丁間斗北
 ハ長岡領粟生津村ハ十二丁地界造十丁斗南度
 ノ年代詳ナク寛永七年以後領主ノ次第盾金
 村ニ同シ当村ノ南信濃川ノ縁通リ堤ニテ出相

奥州の街道也南倉庫に結屋長野に結屋
高北場一ヶ所庄屋宅年前結屋に結屋
官其間令セテ田林旋條目カ場取置キテ
此又此信濃州一計新以結屋一テ田田
村ノ南一丁四斗間ニ其水源信州流末
小吉國長岡領新鴻ノ漆ノ入ル以幅以所
凡七百五斗間斗田一田一田二百六十斗
餘其南埋樋向山向土田書キテ以東西
養水ハ信濃川ヨリ埋樋ヲ以テ引ナリ

藏廊藏新藏五

村ノ南三十間斗三斗上計藏一棟納藏三棟
藏一棟当村及ヒ小池村道金村三ヶ村ノ
外計ハ處ナリ
藏訪社社北東西三十間
南北二十八間 村支配
村ノ南端ニアリ祭ハ三月二十七日
社小初ナリ
鳥居 高一丈一尺五寸巾七尺
法藏寺 境内東西二十四間
南北二十三間
村ノ由ニアリ 浄土真宗栗沢ニテ黒滝山廣瀬法
藏寺ト云高田本誓寺ノ末山ナリ同基相列鏡

倉ノ産屬瀬維右工門ト云者祖師親鸞真蹟ノ名
号ヲ尊奉ス于時其國人乱ヲ避テ当國ニ下リ当
郡赤鑑村ニ寓居ス後ニ剎變メ祐立ト号ス永祿
年間同國強城郡高田ノ本誓寺ノ次奉テ以テ本
山ヨリ寺号ヲ免許有テ一字ヲ建立シ天正年間
当村ニ移リシト云宗派東西ニ分レリト慶長
ニ後ハ寺ヲ故アリテ宗ニトテハ宗派ノ起リ
ルニ當リテハハカシクモ三ノ門ニテハハカシクモ
本堂一七間三尺ニ九間三尺量葺本尊阿弥陀如
来本佛之像長二尺作詳ク云ハルニ三ノ門ニテハ
庫裡南十二間北五間三尺量葺一軒於庫三軒於
塔頭

鐘樓一間三尺四方
塔頭 因位寺

玄智屋敷 境内東西十七
間南北十九間

村ノ内ニ下リ百年以前淨土真宗ノ僧玄智ト云
者ノ后住セシ処云元祿ノ比高崎領岐阜村ニ移
リシヨリ法藏寺ノ支配トハナリヌ

法藏寺 玄智屋敷

境内東西十七
間南北十九間

蒲原郡彌彦庄白上村
 野中村
 柏崎陣屋ヨリ丑寅ノ方十二里余ニ在村東西二
 丁余南北七丁余戸數四十五軒家ノ白脊均シカ
 行々四至ハ東ハ村上領地蕨堂町ハ八丁地界迄
 五十間西ハ同領新庄村ハ九丁地界迄六丁四十
 八間南ハ三島郡北曾根村ハ十八丁地界迄七丁
 四十三間北ハ村上領新堀村ハ八丁地界迄六丁
 三国街道十ノ間後ノ年代詳ナリ又慶安以後領
 主ノ次第道全村ニ同シ

蒲原郡彌彦庄白上村
 野中村
 柏崎陣屋ヨリ丑寅ノ方十二里余ニ在村東西二
 丁余南北七丁余戸數四十五軒家ノ白脊均シカ
 行々四至ハ東ハ村上領地蕨堂町ハ八丁地界迄
 五十間西ハ同領新庄村ハ九丁地界迄六丁四十
 八間南ハ三島郡北曾根村ハ十八丁地界迄七丁
 四十三間北ハ村上領新堀村ハ八丁地界迄六丁
 三国街道十ノ間後ノ年代詳ナリ又慶安以後領
 主ノ次第道全村ニ同シ

高札場一所村北ニアリ
官國職令セリ内宮從條目持掲ケル委少少於
南ノ三ノ里塚村北ニ於テ是レノ人下ノ出立寺ニ
村西ノ北ノ方三丁者テ此レニ國街道也
年十向謙ノ新社社北東四ノ五間村支配
村中南側ニアリ翻清詳社北東祭ハ五月十九日
社奈ノ初ニリイテ奈ノ夜四ノ五ノ律衣ノ向者
鳥居初高ハ八尺中六尺十二里奈ニ立休支
竹暮神社社北東神解銅ニテ坐像ナリ長キ
七才山神解社北東馬國一山宮原彦ノ御子神ニ云祭

發四月四日ニテ社地ハ村ヨリ南ノ方ニアリシ
カ寛永年間三島郡五ヶ石村開茂ノ時社ヲ遷
又姑々山所ニ置キト云文字竹暮トモ書ケリ
古キ事記ニテハ書ニモ竹暮ノ橋ナト見ヘ夕
リト土人ノ語りキ今ハ五月十九日ヲ以テ祭レ
リ社北東延喜式ニ何久礼神社ナリ竹ト字似タ
リ社北東久礼暮ト曰ヒリ讀ノキ或ハノ社ナニシカ
專念寺境内九畝
二十四歩
村中東側ニアリ淨土真宗ニテ山号ヲ當帰山ト
云間基ハ慶長年間慶善ト云僧信濃國ヨリ教化
リ力メ當國迄来リ村上領三島郡下桐村ニ草庵

日結子居住其後此和皇皇至^三當村南^北方^子得
 平伽盤^ウ遺立^マ陳本願寺^宣如^引其寺^号免^許了^了
 此系東^本願寺^未寺^失火^燒了^了明歷^元年^余命^命地
 所^一移^去西^本願寺^長如^引歸^依ノ^遂ニ^西本願寺
 ノ^末山^下石^上リ^享保^ノ日^祿二^傳記^ヲ失^ビシ
 以^テ詳^ナク^且知^難シ^ト月^十日^日也^也
 客殿^七間^四方^壘鼻^本尊^阿弥^陀如^未未^佛立^像
 長^七寸^五寸^下作^詳ナ^ク也^也
 庫^裡九^間三^上間^壘鼻^本尊^阿弥^陀如^未未^佛立^像
 鐘^樓四^間四^尺四^寸五^寸八^分也^也

所^ニ蒲原郡^原彦^庄
 日^上皇^御代^十次^ノ也^也
 林^保砂^子塚^村也^也

柏崎陣屋ヨリ^丑寅^ノ方^十三^里ニ^有村^東西^二丁^七間
 南北^五丁^三三^間戸^數七^十軒^家ノ^向脊^均
 カラス^四至^ハ東^ハ上^川高^崎領^熊森^村ハ^三十^丁
 斗^地界^迄六^町二十^間斗^西ハ^西川^迄一^丁十四^間
 斗^南ハ^高崎^領茂^々島^村ハ^十七^丁斗^地界^迄六^丁
 二十^間斗^北ハ^長岡^領高^木村^ハ三^丁余^地界^迄三^丁
 同^登ノ^年代^詳ナ^ク也^也領^主ノ^次房^道金^村ニ^同

高札場一ヶ所 村ノ中程ニアリ 村南ノ方ニ得
官所ヲ令セラルルハ 旋卒自ラ場 大東道ノ道ノ下

二十箇 西川 村ノ東ノ方ニ有リ 村ノ南ノ方ニ有リ

村ヨリ西ノ方一丁十四間斗ニアリ 中十二間斗

水溪ノ大川津村ヨリ分トリ 信濃川ノ支流ナリ

流末ハ船務下里斗ニ有リ 長岡領ノ千島村ニ有リ

澗川ノ合下ニ有リ 村ノ南ノ方ニ有リ 村ノ北ノ方ニ有リ

澗川ノ合下ニ有リ 村ノ南ノ方ニ有リ 村ノ北ノ方ニ有リ

当村別ニ溜ヤシ 西川ヨリ分流ノ田所ニ 澗ノ水

涸リハ時ニ別キ 西川ノ堰揚ケ水ヲトルト云

誼訪社 社地東西九間 村支配

村ノ西ニアリ 勸請詳ナラズ 祭ハ七月廿七日

社二箇 四方 同上

社地東西二間 同上

村ヨリ東ノ方一丁斗ニアリ 勸請詳ナラズ 祭ハ

四月十五日

社小社也

長宗寺 境東西二十三間 南北二十五間

村内ニアリ 浄土真宗ニテ 山号ヲ清水山ト云 宗

都西本願寺ノ末山ナリ 岡基ハ往古当郡ニ城アリ

リテ黒竹城未考に云其臣下ニ清水三郎貞正尉
 長宗ト云モノアリト云彼城廢亡ニ後浪人
 手当村ニ由縁ヲ求テ居住ス遂ニ獲起シ僧トナ
 シ山寺ヲ建立スル云乃チ其姓名ヲ以テ寺号山
 号トシ正己五年代詳ナラス
 客殿八間三尺ニ七間音算本尊阿原陀如來木
 佛立像長一尺七寸作詳ナラス
 庫裡二八間ニ四間音算
 林村古墳傳説ニテ分祭ナク山頂ニ清水
 村ヨリ乘ノ方一丁ニ十間斗ニアリ謙信ノ婦ノ

酒吞童子屋敷
 北越ノ事記タル書ニハ謙信ノ伯母トアリテ
 今地ノ人ハ説ニ從テ婦ト説シ又然死歎ク是十
 餘年ノ事也

墳墓事云傳テ墓地ニ間四方ニ有墓碑ハ号シ
 高北越ノ事記タル書ニハ謙信ノ伯母トアリテ
 今地ノ人ハ説ニ從テ婦ト説シ又然死歎ク是十
 餘年ノ事也
 酒吞童子屋敷ニハ山頂ニ有墓碑ハ号シ
 村ニハ西ノ方ニ有酒吞童子ノ生レニ処ナリ
 下云因テ其処ノ字ヲ斯ハ名付タリ十五間四方
 ノ地所ニテ今ハ畑所トナシ其圃中ニ童子ノ生
 土ナリトテ形アリ父母ハ何人ト云事ナシトス
 凡十六ヶ月ニ至生ハ能物言ヒ能歩行ノ四五才
 二及テ十五才ノ童子ノ如シト云後故有ニ云ナリ

菅氏曰吾自下版文
 アルカ又ハ勿サノ三子
 ノ語カカ童正空自
 二五ノ旨ヲ譽ハ土記ニ
 兼シテルヲ見ルニ三空自
 三三ノ文股セルニ似タリ
 今エノコト此書ニ
 ハ菅氏ノ語ヲトシテ
 抑テ記シテ

一里斗北吉郡和熟村ノ居ヲ移入村ノ入口塘ノ
 傍ヲ榎下リ山道ヲモテ童子屋敷ト称ス又村ノ
 水田ノ内ニ童子田只卷付出ハ所今幸ヤリハ文
 二水向村ノ榎巖寺ヲ手習ニ上セ置ケ童正空自
 ヲ入氣質剛強ニ大人漢味又片リ仍テ又久賀
 躬ノ山寺ノ侍童ニ登セシニ成長ニ隨ニ猶更勇
 猛ノ力有テ竟ニ寺ヲ忍出同山ノ内縮場ノ傍ニ
 隱ル榎下カ爰ヲモ亦去テ丹波國大江山千丈ノ
 高ニ居住シ人ヲ害ス終ニ源賴光ニ誅ヤリハ
 其事公武家跡林酒添童子政事略等ノ書ニ見

ハタリ

農夫 佐七

佐七八其能負負定ニシ耕作ニカヲ尽シ稅歛モ殊
 更標ニ年ヲ経テ猶忘ラズ其父性酒ヲ嗜ミテシ
 ハ或ハ作物ヲ賣リ或ハ傭作ナトシ辛ノ果實ニ
 ヲ以テ酒魚ヲ買求テ父ニ与テル日々ニカリ
 一如此カレト酒酣ニ及テ却テ佐七ヲ打擲ナト
 スレト少シモ然レノ心ニ是ヲニハ我カ農事
 ヲワトルムルハ又在人ヲナリトテ猶モ耘耔ヲ怠
 ラサレハ竟ニ家産トナリ妻孥モトモニ耕作

ヲ廊之弥孝養ヲ尽シケレハ其聞アリテ許方ナ
復錢ヲ与リ時ニ寛政十午年十月十日也

長宗寺ノ精願願ノ不悉味直於堂ノ柱櫛子其

不其精願願ノ不悉味直於堂ノ柱櫛子其

精願願ノ不悉味直於堂ノ柱櫛子其

不悉味直於堂ノ柱櫛子其

柱櫛子其

其

其

其

備氏...
...
...

曹子夫 於大

